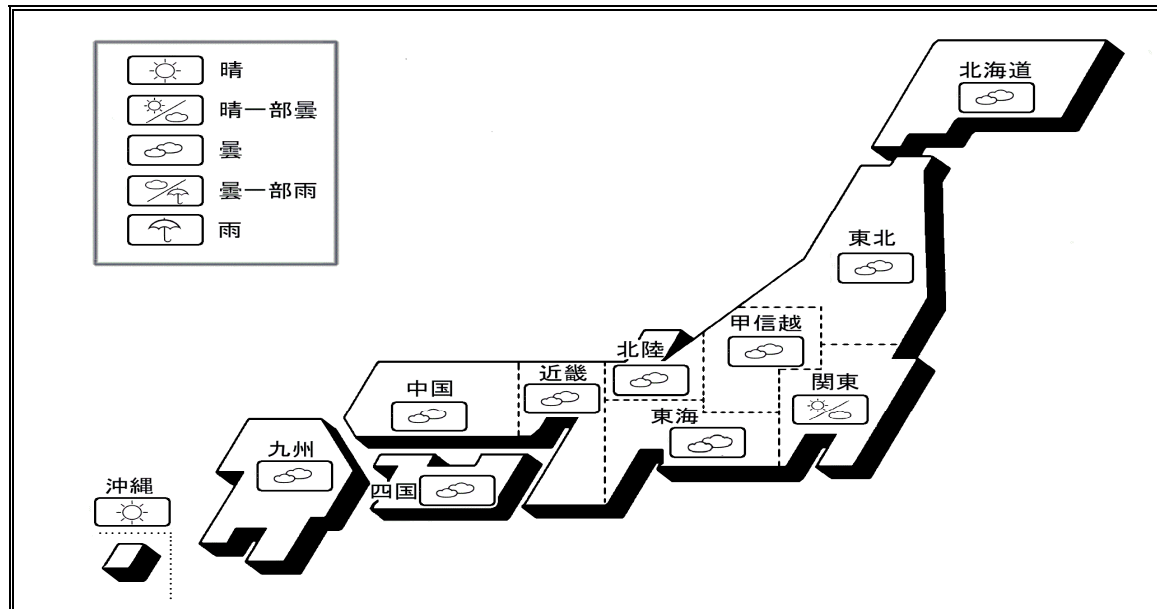


地方経済天気図

～持ち直しの動きが広がる～



各地の景況感



・北海道...設備投資は持ち直し。輸出は底固い動き。住宅建築は弱含み。

・東北...輸出は持ち直し。生産は上向き。住宅建築は横這い。公共工事は弱含み。

・甲信越...個人消費は緩やかな持ち直し。設備投資は上向き。住宅建築は横這い。

・北陸...個人消費、輸出は緩やかな持ち直し。設備投資は横這い。

・東海、中国、四国...輸出、生産は持ち直さないし回復に向けた動き。公共工事は足許一服。

・近畿...公共工事は上向き。生産は緩やかな持ち直し。個人消費は弱含み。

・九州...設備投資は持ち直し。生産は上向き。輸出は弱含み。



・関東...輸出は回復に向けた動き。設備投資、生産は持ち直し。



・沖縄...個人消費、観光が好調を持続。

地域別天気マークの推移・詳細（2018年1月）

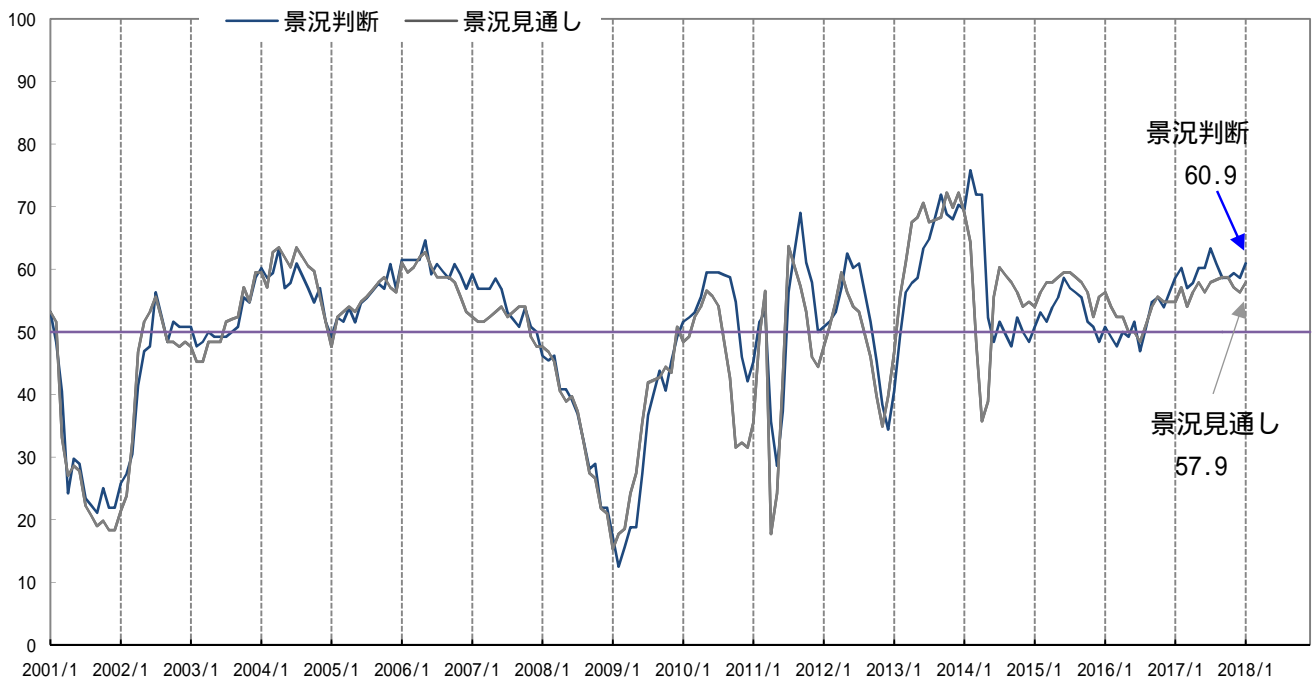
	2017年											2018年	
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	
北海道		→											
東北		→											
関東		→								→			
甲信越		→											
北陸		→											
東海		→											
近畿		→											
中国		→											
四国		→											
九州		→											
沖縄		→											

	景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
北海道									
東北									
関東									
甲信越									
北陸									
東海									
近畿									
中国									
四国									
九州									
沖縄									

(注) 矢印は、前月から天気マークが変わったことを表す。

<参考> 地方経済天気図D I^(注)の変化と景況判断

	2017年 11月	12月	2018年 1月
景況判断：持ち直しの動きが広がる	59.4	58.6	60.9
景況見通し：持ち直しの動きが広がる	57.1	56.3	57.9
個人消費：百貨店販売、スーパー販売ともに増加するなど、 持ち直し	(60.2	57.0	54.7)
住宅建築：着工件数は横這い	(49.2	46.9	45.3)
設備投資：製造業、非製造業ともに投資を積み増す動き	(53.9	58.6	56.3)
公共工事：国、独立行政法人等、都道府県が増加	(47.7	53.9	55.5)
輸出：輸送機械、鉄鋼が増加し、回復に向けた動き	(63.5	59.6	58.7)
生産活動：輸送機械、一般機械が増加し、持ち直し	(59.4	56.3	55.5)
観光：地域によりばらつきがみられ、全体では横這い	(52.6	48.3	52.6)
雇用情勢：新規求人数、現金給与総額が増加し、改善	(61.7	63.3	63.3)



(注) 地方経済天気図D Iとは、本調査に回答した全国地方銀行協会加盟行の景況や需要項目等に関する現況判断(好転・不変・悪化)を数値化したもの。算式は以下のとおり。

$$D I = \frac{\text{「好転」} \times 1.0 + \text{「不変」} \times 0.5 + \text{「悪化」} \times 0.0}{\text{回答銀行数}} \times 100$$

各地の状況

北海道



北海道の景況は、住宅建築が弱含んだものの、設備投資が持ち直し、輸出も底固い動きとなるなど、**持ち直し**。

個人消費は、百貨店販売、スーパー販売ともに増加し、持ち直し。**住宅建築**は、貸家、分譲住宅が減少し、弱含み。**設備投資**は、製造業、非製造業ともに投資を積み増す動きがみられ、持ち直し。**公共工事**は、国、独立行政法人等、道が増加し、堅調に推移。**輸出**は、有機化合物、鉄鋼が増加し、底固い動き。

生産活動は、輸送機械、電気機械が増加したものの、窯業・土石製品が減少し、全体では横這い。**観光**は、国内客、外国人客ともに増加し、好調を持続。**雇用**は、有効求人倍率が上昇し、回復。

先行きは、持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢

東 北



東北の景況は、住宅建築が横這い、公共工事が弱含んだものの、輸出が持ち直し、生産活動が上向くなど、**持ち直し**。

個人消費は、コンビニエンスストア販売が増加したものの、大型小売店販売が減少したほか、乗用車販売も減少するなど、一進一退。**住宅建築**は、貸家、分譲住宅が増加したものの、持家が減少し、全体では横這い。**設備投資**は、建築着工床面積が減少し、足踏み。**公共工事**は、国、独立行政法人等、県、市町村いずれも減少し、弱含み。**輸出**は、一般機械、電気機械が増加し、持ち直し。

生産活動は、輸送機械、電子部品・デバイスが増加し、やや上向き。**観光**は、温泉地、観光地への入込客が伸び悩み、盛り上がりを欠く。**雇用**は、建設業、製造業、医療・福祉において新規求人数が増加し、回復に向けた動き。

先行きは、持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢

(注) 景況判断の文言は、会員銀行からの報告をもとに当協会にて取りまとめたもの。

関東

関東の景況は、設備投資、生産活動が持ち直し、輸出も回復に向けた動きとなるなど、回復。

個人消費は、大型小売店販売が増加したほか、軽乗用車販売も増加し、緩やかな持ち直し。住宅建築は、持家、貸家が減少し、弱含み。設備投資は、製造業、非製造業ともに投資を積み増す動きがみられ、持ち直し。公共工事は、国、独立行政法人等、都県、市区町村いずれも増加し、持ち直し。輸出は、鉄鋼、自動車、半導体等製造装置が増加し、回復に向けた動き。

生産活動は、一般機械、電気機械が増加し、緩やかな持ち直し。観光は、観光地への入込客が伸び悩み、全体では横這い。雇用は、現金給与総額が増加したほか、建設業、製造業において新規求人数が増加し、回復。

先行きは、回復の動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								

甲信越

甲信越の景況は、住宅建築が横這いとなったものの、個人消費が持ち直し、設備投資も上向くなど、緩やかな持ち直し。

個人消費は、大型小売店販売が増加したほか、軽乗用車販売も増加し、緩やかな持ち直し。住宅建築は、分譲住宅が増加したものの、持家が減少し、全体では横這い。設備投資は、製造業、非製造業ともに投資を積み増す動きがみられ、上向き。公共工事は、国、県が増加したものの、独立行政法人等が減少し、全体では横這い。輸出は、鉄鋼、有機化合物が増加し、上向き。

生産活動は、一般機械、電気機械が増加し、緩やかながら回復に向けた動き。観光は、温泉地、観光地への入込客が伸び悩み、全体では横這い。雇用は、建設業、製造業、卸売業・小売業において新規求人数が増加し、改善傾向。

先行きは、緩やかな持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								

北 陸

北陸の景況は、設備投資が横這いとなったものの、個人消費、輸出が持ち直すなど、緩やかな持ち直し。

個人消費は、大型小売店販売が減少したものの、軽乗用車販売が増加し、全体では緩やかな持ち直し。住宅建築は、分譲住宅が増加し、上向き。設備投資は、非製造業で慎重姿勢がみられるものの、製造業で投資を積み増す動きがみられ、全体では横這い。公共工事は、県が増加し、上向き。輸出は、一般機械、医薬品が増加し、緩やかな持ち直し。

生産活動は、一般機械、化学が増加したものの、電気機械が減少し、横這い。観光は、温泉地、観光地への入込客が減少し、弱含み。雇用は、建設業、卸売業・小売業、製造業において新規求人数が増加し、改善。

先行きは、緩やかな持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								

東 海

東海の景況は、公共工事が足許一服したものの、輸出、生産活動が回復に向けた動きとなるなど、持ち直し。

個人消費は、乗用車販売が増加したほか、百貨店販売も増加し、やや上向き。住宅建築は、分譲住宅が増加したものの、持家が減少し、全体では横這い。設備投資は、建築着工床面積が増加し、緩やかな持ち直し。公共工事は、県、市町村が増加したものの、国が減少し、足許一服。輸出は、一般機械、電気機械が増加し、回復に向けた動き。

生産活動は、一般機械、輸送機械が増加するなど、回復に向けた動き。観光は、温泉地、観光地への入込客が伸び悩み、全体では横這い。雇用は、建設業、製造業、卸売業・小売業において新規求人数が増加し、改善。

先行きは、持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								

近畿

近畿の景況は、個人消費が弱含んだものの、公共工事が上向き、生産活動も持ち直すなど、緩やかな持ち直し。

個人消費は、乗用車販売が減少するなど、弱含み。住宅建築は、持家、貸家、分譲住宅いずれも減少し、弱含み。設備投資は、製造業で投資を積み増す動きがみられるものの、非製造業で慎重姿勢がみられ、全体では横這い。公共工事は、独立行政法人等、府県、市町村が増加し、上向き。輸出は、科学光学機器、半導体等製造装置が増加し、回復に向けた動き。

生産活動は、一般機械、輸送機械が増加し、緩やかな持ち直し。観光は、ホテルの客室稼働率が改善するなど、上向き。雇用は、有効求人倍率が上昇したほか、現金給与総額も増加し、改善。

先行きは、緩やかな持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								

中 国

中国の景況は、公共工事が足許一服したものの、輸出、生産活動が持ち直すなど、持ち直し。

個人消費は、大型小売店販売が増加したものの、乗用車販売が減少し、全体では横這い。住宅建築は、持家、貸家、分譲住宅いずれも減少し、足許一服。設備投資は、製造業、非製造業ともに投資を積み増す動きがみられ、持ち直し。公共工事は、国、独立行政法人等、県が減少し、足許一服。輸出は、鉄鋼、化学、半導体等製造装置が増加し、持ち直し。

生産活動は、電子部品・デバイス、輸送機械が増加し、持ち直し。観光は、温泉地、観光地への入込客が増加し、上向き。雇用は、有効求人倍率が上昇し、改善基調。

先行きは、持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								

四 国

四国の景況は、公共工事が足許一服したものの、輸出、生産活動が持ち直すなど、持ち直し。

個人消費は、大型小売店販売が増加したものの、乗用車販売が減少し、全体では横這い。住宅建築は、貸家が増加し、足許増加。設備投資は、非製造業で投資を積み増す動きがみられ、やや上向き。公共工事は、国、独立行政法人等、県が増加したものの、市町村が減少し、足許一服。輸出は、輸送機械、化学製品が増加し、緩やかな持ち直し。

生産活動は、電気機械、輸送機械が増加し、緩やかな持ち直し。観光は、温泉地、観光地への入込客が増加し、堅調。雇用は、新規求人数が増加するなど、改善基調。

先行きは、持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								

九 州

九州の景況は、輸出が弱含んだものの、設備投資が持ち直し、生産活動が上向くなど、持ち直し。

個人消費は、百貨店販売、スーパー販売ともに増加し、やや上向き。住宅建築は、持家、分譲住宅が増加したものの、貸家が減少し、全体では横這い。設備投資は、製造業、非製造業で投資を積み増す動きがみられ、持ち直し。公共工事は、国、独立行政法人等が増加し、上向き。輸出は、電気機械、輸送機械が減少し、弱含み。

生産活動は、一般機械、輸送機械が増加し、上向き。観光は、温泉地、観光地への入込客が増加し、上向き。雇用は、郵便業、卸売業・小売業、サービス業において新規求人数が増加し、改善。

先行きは、持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								

沖 縄

沖縄の景気は、個人消費、観光が好調を持続し、拡大。

個人消費は、大型小売店販売が増加したほか、乗用車販売も増加し、好調を維持。住宅建築は、持家、貸家、分譲住宅いずれも増加し、上向き。設備投資は、建築着工床面積、貨物車販売ともに減少し、足踏み。公共工事は、国、独立行政法人等が増加したものの、県、市町村が減少し、増勢一服。輸出は、鉄鋼、魚介類・同調整品が減少し、足許減少。

生産活動は、鉄鋼、食料品、化学・石油製品が増加したものの、金属製品、鉱業が減少し、全体では横這い。観光は、国内客、外国人客が増加し、好調を維持。雇用は、有効求人倍率が上昇したほか、現金給与総額も増加し、改善。

先行きは、拡大が続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								